

第 17 回総会開催概要

(1)開催概要

本総会では、「令和 6 年度協議会予算（案）」、「令和 5 年度取組み報告および令和 6 年度取組み計画（案）」、「麻機遊水地保全活用行動計画第 3 期計画について」、「協議会調査データの公表について」、「令和 6 年度の遊水地フェスタについて」および「麻機遊水地保全活用推進協議会規約の一部改正（案）について」について審議を行い、いずれも賛成多数により承認された。また、「令和 5 年度協議会決算見込み」、「民間企業・団体との連携について」などの報告も行った。

(2)開催日時

2024 年（令和 6 年）3 月 22 日（金）

(3)開催場所

静岡市役所 本館 3 階 第 1 委員会室

(4)開催内容

<報告事項>

- ① 第 16 回総会、第 15 回合同部会、第 9 回専門委員会の議事概要について
- ② 令和 5 年度協議会決算見込み
- ③ 麻機遊水地生きもの図鑑の印刷発行について
- ④ 令和 5 年度麻機遊水地生物調査結果について

<議事事項>

- ① 令和 6 年度協議会予算（案）
- ② 令和 5 年度取組み報告および令和 6 年度取組み計画（案）
- ③ 麻機遊水地保全活用行動計画第 3 期計画について
- ④ 協議会調査データの公表について
- ⑤ 令和 6 年度の遊水地フェスタについて
- ⑥ 麻機遊水地保全活用推進協議会規約の一部改正（案）について

<その他>

- ① 麻機遊水地第 1 工区「あさはた緑地交流広場」より
- ② 令和 6 年度麻機遊水地クリーン作戦のお知らせ
- ③ ボランティア清掃に伴うごみ収集について

(5)参加者

■総会委員、顧問(22/25名)

No	区分	所属	氏名	出欠		
1	会長	東海大学 名誉教授	田中 博通	○		
2	学識経験者	静岡植物研究会 会長	湯浅 保雄	○		
3		日本野鳥の会静岡支部 副支部長	伴野 正志	○		
4		静岡大学教育学部 准教授	加藤 英明	欠		
5		NPO 静岡県自然史博ネット	杉本 武	○		
6		国立環境研究気候変動適応センター 副センター長	西廣 淳	欠		
7		東海大学海洋科学博物館・自然史博物館 学芸員	太田 勇太	欠		
8	地域代表	麻機学区自治会連合会長	杉浦 徹	○		
		城北学区自治会連合会長	山崎 康司	○		
9		千代田学区自治会連合会長	齋藤 健次	○		
10		竜南学区自治会連合会長	角 隆弘	○		
11		流通センター地区代表	伊藤 哲	○		
12	各部部长・ 副部长	自然再生部会 自然再生部会 部会長 麻機湿原を保全する会 会長	後藤 昌徳	○		
13			自然再生部会 副部会長 麻機ウェットランドクラブ・麻機村塾 代表	石上 恭平	○	
14	地域活性化部会	地域活性化部会 部会長 協同組合静岡流通センター 専務理事	上川 雄司	○		
15			地域活性化部会 副部会長 あさはた緑地公園愛護会 会長	剣持 邦昭	○	
16	ベーター麻機部会	ベーター麻機部会 部会長 ベーター麻機部会	竹下 博実	○		
17			ベーター麻機部会 副部長 ベーター麻機部会	高橋 邦男	○	
18			行政	静岡県	河川海岸整備課長	望月 一弘
19	静岡土木事務所長	戸栗 一泰			欠	
20	健康福祉部政策管理局 企画政策課長	村松 聡			○	
21	静岡市	企画局参与兼企画課長		鈴木 豪	欠	
22		環境局環境共生課長		石塚 浩史	○	
23		保健福祉長寿局健康福祉部 障害福祉企画課長		福井 秀明	○	
24		都市局都市計画部公園整備課長		杉山 晋	○	
25		建設局土木部河川課課長補佐 兼巴川総合治水対策係長		長井 隆	代	
26		顧問		静岡市長	難波 喬司	欠

■事務局(9名)

No	所属	氏名	
1	静岡県	岡本 修幾	
2		交通基盤部静岡土木事務所河川改良課	西村 昌史
3			柴田 直紀
4		交通基盤部静岡土木事務所企画検査課	高山 博之
5			野中 千栄子
6	静岡市	都市局都市計画部	杉村 則久
7		都市局都市計画部緑地政策課	塩澤 友宏
8			吉川 晴英
9			堀井 由紀
10			中島 裕也

■傍聴(民間:11名)

No	区分	所属	氏名
1	団体	(公社) 静岡県造園緑化協会	藤田 祐司
2		静岡県環境アセスメント協会	岡本 壮野
3		東部生涯学習センター	杉井 円
4		(一社) グリーンパークあさはた	木下 聡
5		トヨタユナイテッド静岡(株)	井上 忠仁
6		ペーテル麻機部会	篠田 聖児
7		(株)アースシフト	平野 哲也
8		協同組合静岡流通センター・麻機遊水地柴揚げ漁保存会	濁沢 直也
9		東海大学水棲環境研究会	宮田 裕晟

■傍聴(行政:2名)

No	所属	氏名
1	静岡市 環境局 環境共生課	宮川 聡美
2	静岡県 交通基盤部河川砂防局 河川海岸整備課	梶原 大督

(6)開催写真



3-2-2.第 16 回総会議事概要

(1) 議事事項

○議事 1：令和 6 年度協議会予算（案）

挙手多数により承認された。

○議事 2：令和 5 年度取組み報告および令和 6 年度取組み計画

挙手多数により承認された。

○議事 3：麻機遊水地保全活用行動計画第 3 期計画について

事務局より、麻機遊水地保全活用行動計画第 3 期計画について実施項目の追加および見直しの提案を行い、挙手多数により承認された。

○議事 4：協議会調査データの公表について交付要綱の一部改正について

事務局より、協議会がこれまで調査してきたデータを HP 上に公表する方針について説明および提案を行い、挙手多数により承認された。

○議事 5：令和 6 年度の遊水地フェスタについて

事務局より、令和 6 年度遊水地フェスタの実施および実行委員、出展者の募集方法を提案し、挙手多数により承認された。

○議事 6：麻畑遊水地保全活用推進協議会規約の一部改正（案）について

事務局より、静岡市の寄稿改正による組織名の変更に伴い規約を一部改正することが提示され、挙手多数により承認された。

(2) その他報告事項

○令和 5 年度協議会決算見込み

事務局より、令和 5 年度協議会の決算報告がされた。

○麻機遊水地生きもの図鑑の印刷発行について

事務局より、麻機遊水地生きもの図鑑の印刷発行のスケジュールおよび配布方法について提示がされた。

○令和 5 年度麻機遊水地生物調査結果について

専門委員より、令和 5 年度の麻機遊水地生物調査結果について報告がされた。

○麻機遊水地生きもの図鑑の印刷発行について

事務局より、麻機遊水地生きもの図鑑の印刷発行のスケジュールおよび配布方法について提示がされた。

○麻機遊水地第 1 工区「あさはた緑地交流広場」より

事務局より、第 1 工区「あさはた緑地交流広場」の今年度の取組みについて報告がされた。

○令和 6 年度麻機遊水地クリーン作戦のお知らせ

事務局より、令和 6 年度麻機遊水地クリーン作戦の日程について報告がされた。

○ボランティア清掃に伴うごみ収集について

事務局より静岡市で行っている、ボランティア清掃で発生したごみを対象にした収集事業について、説明がされた。

(3) 意見・質問

<議事2に関する意見・質問>

- ・あさはた緑地公園愛護会および麻機学区自治会連合会で以下を実施している。令和6年度も継続して実施する予定である。
 - 毎週土曜日にあさはた緑地公園で朝市を開催。
 - ひまわりロード（あさはた緑地の道路沿いの花壇）の整備を月3回（土曜日）実施。
 - 第1工区のハス池の整備（ヒメガマの除去）。
 - 河津桜の維持管理。

<議事3に関する意見・質問>

- ・新規項目の「特定外来生物の駆除」（特にナガエツルノゲイトウ）について事務局ではどのように行っていくか考えているか。
 - ⇒ 今年度は、協議会会員と協力した人海戦術と、建設業者に業務委託した駆除を実施した。対処療法にはなるが来年度も引き続き実施したい。丁寧な作業をしないと逆に拡散させてしまう可能性があることから、会員や専門家にアドバイザーになってもらうなど協力体制をお願いしてあたっていきたい。
- ・新規項目の実施主体は考えられているか。
 - ⇒ 第2期実施計画から、新たに始まった取組みを「新規項目」として追加した。現在の実施者が活動していくことを想定している。

<議事10に関する意見・質問>

- ・遊水地フェスタはとても良い取り組みであると思う。部会長たちに相談しながら、協力してやっていってほしい。

<今後の遊水地整備に関する意見・質問>

- ・第1工区の公園整備が終わり、他工区の整備についても考える時期だと思う。事務局としてはどう考えているか。
 - ⇒ 市内に複数ある大規模公園を順番に整備する必要がある。第3工区の整備は、計画にある通り必要だと考えている。第2、4工区については公園整備区域として指定がなく面的な整備は考えていないが、緑道などスポット的な整備で利用性を向上出来たらと考えている。
- ・第3工区については、整備のわかりやすいビジョンを示してほしい。
- ・整備のためには予算を付けないといけないと思うので、頑張って取ってほしい。
- ・「『人』をつくる場所」という視点で遊水地の整備方針を考えてほしい。遊水地の自然は、その点でベース（基盤）になるものだと思う。